## 学習院大学大学院 法学研究科 博士後期課程 研究指導スケジュール

年次	時期	内 容	備考
1 年次	4月	入学時オリエンテーション・履修科目の選択	
		指導教員 (1名) の決定・通知	
		授業開始	
		履修登録期間	Webシステム上で登録
		履修修正期間	Webシステム上で修正
	5~7月	履修取消期間	Webシステム上で取消
		・研究テーマの設定	
		・研究テーマに関連する講義科目・演習科目の履修	
	8月	夏季休業	
	9~2月	・具体的な研究課題、研究手法についての設定	
		・研究課題に関連する講義科目・演習科目の履修	
	3月	指導教授との面談	
2年次	4~7月	授業開始	
		履修登録期間	Webシステム上で登録
		履修修正期間	Webシステム上で修正
		履修取消期間(5月)	Webシステム上で取消
		・研究課題、研究手法に沿った調査研究	
		・研究課題に関連する講義科目・演習科目の履修	
	8月	夏季休業	
	9~2月	・研究課題、研究手法に沿った調査研究及び博士論文の執筆	
		・研究課題に関連する講義科目・演習科目の履修	
		・明九訴題に財産する時報代ロ・虎目代ログ腹形	
	3月	指導教授との面談・博士論文進捗状況の報告	
3年次	4~2月	授業開始(4月)	
		履修登録期間(4月)	Webシステム上で登録
		履修修正期間(4月)	Webシステム上で修正
		履修取消期間(5月)	Webシステム上で取消
		・研究課題、研究手法に沿った調査研究及び博士論文の執筆	
		・6月30日までに博士論文題名届出→9月30日までに論 文提出	題名届・論文の提出先は学生センター 教務課
		・1月30日までに博士論文題名届出→3月31日までに論 文提出	
		・審査委員会の選任(論文提出から3ヶ月以内)	
		・論文審査・口述試験(適宜)	
	3月	修了認定	
◇ 学片 シャ	7 (埔十鈴立) 「	子位 (博士 (法字) ) 授与 	 

※学位論文(博士論文)は、博士後期課程に2年以上在学し、所定の科目について8単位以上を修得した者のみが 提出することができる。

- ※指導上の留意点 ・研究課題の明確性及び先行研究を踏まえての的確性 ・課題を追求する上での方法論の適切性 ・研究方法及び調査方法の妥当性 ・結論の妥当性

- ・研究の独創性と研究分野への貢献(重点指導項目)